NAVIGATOR 3.0

S1. スタート/ストップボタン
S2. ラップ/リセットボタン
S3. モードボタン
S4. ライトボタン

表示モード
この時計には次の6つの表示モードがあります。ホーム/海外タイムモード(TM2)、コンパスモード(COMP)、ストップウォッチモード(CHR)、呼び出しモード(RCL)―、タイマーモード(TMR) ―、アラームモード(ALM)

表示モードを変換するには、S3ボタンを1回押してください。選択したモードを表す文字が2秒間表示され、選択したモードがオンになります。

注: 設定中に1～2分間キーの操作が行われなかった場合は自動的に入力データが保存され設定モードが終了します。

ホーム/海外タイム表示
海外タイムを表示するには、ホームタイム表示時にS1ボタンを押します。海外タイムモードを表す"TM2"の文字が表示されます。ホームタイムに戻す場合はもう一度S1ボタンを押します。

時刻・カレンダーを合わせる
1. S3ボタンを押してホーム/海外タイムモードを選択します。
2. S2ボタンを約2秒間長押しします。秒桁が点滅します。
3. S1ボタンを押して秒刻を0にリセットします。
4. S3ボタンを押します。分桁が点滅します。
5. S1ボタンを押して分刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
6. S3ボタンを押します。時桁が点滅します。
7. S1ボタンを押して時刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
8. 同じ作業を、年、月、日、時間フォーマット、時刻お知らせチャイムオプション、ボタン音オプションについて行ってください。
9. 時間フォーマットの設定は、S1ボタンを押して12時間表示と24時間表示を切り替えます。12時間表示では、午前12時から午後11時59分の間にP.M.の文字が表示されます。
10. 時刻お知らせチャイムオプションは、S1ボタンを押してON・OFFを設定します。
11. ボタン音オプションは、S1ボタンを押してON・OFFを設定します。
12. 全ての設定が終わったらS2を押して設定を終了します。

注: 曜日は日付設定にしたがって自動的に設定されます。日付は2008年1月1日から2099年12月31日まで設定が可能です。

注: 海外タイムでは、時桁と分桁のみの設定が可能です。その他の設定はホームタイムと海外タイムモード間で共通です。

コンパスを使用する
S3ボタンを押してコンパスモードを選択します。現在の時刻が約0.5秒間表示されます。その後にコンパスの相対点と方位が表示されます。

ポインターは北(N極)を指して動きます。

注: 30秒間キーの操作が行われなかった場合は、節電のためにコンパスセンサーが自動的にオフになり、現在のホーム/海外タイム(選択中のモードいずれか)のみが表示されます。S1を押すとコンパスが再度オンになります。

注: コンパスが正しく動かない場合　―たとえばコンパスが間違った方位を表示したり、DISTと表示される場合はコンパスの調整が必要です。なお、電池交換を行った際もコンパスの調整が必要です。電気ワイヤや磁石、大音量スピーカーなど、磁場の強い場所やその近くに時計が置かれた場合には、再調整が必要です。また、コンパスをはじめてご使用になる際や長期間の旅行前にもコンパスの調整を行ってください。

注: 地磁気の北と地軸の北には誤差があるため、偏角を調整する必要があります。お住まい地の偏角を以下の表からお探しください。

都市	偏角
アンカレッジ	22 E
アトランタ	4 W
ボンベイ	1 W
ボストン	16 W
カルガリー	18 E
シカゴ	3 W
デンバー	10 E
エルサレム	3 E
ロンドン	4 W
リトルロック	3 E
リビングストン（モンタナ）	14 E
ミュンヘン	1 E
ニューヨーク	14 W
オーランド	5 W
オスロ	2 W
パリ	2 W
リオデジャネイロ	21 W
サンフランシスコ	15 E
シアトル	19 E
上海	5 W
トロント	11 W
バンクーバー	20 E
ワシントンDC	10 W
ウォーターベリー（コネチカット）	14 W

偏角を合わせる
コンパスモードにします。
1. S2ボタンを約2秒間長押しすると、調整モード(CAL)になります。
2. S3ボタンを押すと、偏角が点滅します。
3. S1ボタンを押して偏角を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
4. 全ての設定が終わったらS2を押してコンパスモードに戻ります。

コンパスを調整する
コンパスモードにします。
1. S2ボタンを約2秒間長押しすると、調整モード(CAL)になります。
2. S1ボタンを押します。ポインターが時計回りに回転します。
3. 時計を水平にして時計回りに2回以上ゆっくりと回転させます。1回の回転には15秒以上をかけてください。
4. S1ボタンを押すか時計をそのまま60秒間放置すると調整が完了します。調整を中断したい場合はS2あるいはS3ボタンを押します。

ストップウォッチを使う
1. S3ボタンを押してストップウォッチモードを選択します。
2. その時点でのストップウォッチの状態(リセット/測定中/停止の状態)が表示されます。
3. ストップした時点から再び測定を開始するにはS1ボタンを押します。
4. 新しく測定しなおす場合は、ストップウォッチをゼロに戻してください。ゼロにリセットするには、S1ボタンを押して測定をストップしてからS2ボタンを約2秒間長押しします。

タイムの測定
ストップウォッチモードにします。
1. S1ボタンを押すとカウントが始まります。
2. 測定をストップするにはS1ボタンを押します。S1ボタンを押すと、ストップした時点からカウントを再開します。
3. ゼロにリセットするには、S1を押して測定をストップしてからS2を長押しします。

スプリットタイムの測定は以下のように行います。
ストップウォッチモードにします。
1. S1ボタンを押すとカウントが始まります。
2. ストップウォッチがカウントしている間にS2ボタンを1回押してラップを登録します。登録したラップのラップ番号とラップタイムが表示されます。その間もストップウォッチは同時にカウントを継続しています。
約10秒後に現在のラップ番号とスプリットタイムが表示されます。
3. 全てのラップの登録が終わるまで、最後のステップを繰り返してください。
4. 測定をストップするにはS1ボタンを押します。S1ボタンを押すと、ストップした時点からカウントを再開します。
5. ゼロにリセットするには、S1ボタンを押して測定をストップしてからS2ボタンを約2秒間長押しします。

注: 最大で30までラップの登録ができます。

注: ストップウォッチでは最大99時間59分59.99秒までカウントすることができます。

注: ストップウォッチの計測中に他のモードに切り替えることも可能です。

呼び出し機能を使う
1. S3ボタンを押して呼び出しモードを選択します。
2. S1ボタンを押すと登録した各ラップのラップタイムと合計タイムをスクロールすることができます。

注: 呼び出し機能はラップが登録されている場合のみ使用可能です。ラップが登録されていない場合は"NO LAPS"(ラップなし)のメッセージが表示されます。

注: 登録したラップは、ストップウォッチのリセットを行った時点で消去されます。

タイマーを設定する
1. S3ボタンを押してタイマーモードを選択します。
2. S2ボタンを約2秒間長押しすると、タイマーの選択肢が点滅します。
3. S1ボタンを押すとタイマー間隔1とタイマー間隔2が交互に切り替わります。
4. S3ボタンを押すと、秒桁が点滅します。
5. S1ボタンを押して秒刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
6. S3ボタンを押します。分桁が点滅します。
7. S1ボタンを押して分刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
8. S3ボタンを押します。時桁が点滅します。
9. S1ボタンを押して時刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
10. S3ボタンを押すと、アクション終了の選択肢が点滅します。
11. S1ボタンを押してカウントストップ（CS）、カウントリピート（CR）、カウントアップ（CCU）の中からひとつ選択します。
12. 全ての設定が終わったらS2を押して設定を終了します。

注: アクション終了の選択肢の説明
a) カウントストップ（CS）– タイマーがカウントダウンで0に達した時点でタイマーがストップします。
b) カウントリピート（CR）– タイマーがカウントダウンで0に達したらカウントダウンをリピートします。
c) カウントアップ（CCU）– タイマーがカウントダウンで0に達したら、そのまま続けてカウントアップを行います。カウントアップは最大23時間59分59秒まで。

注: タイマー間隔1の設定値が0:0'00"になっている場合はタイマーは使用できません。

タイマーを使う
1. S3ボタンを押してタイマーモードを選択します。
2. その時点でのタイマーの状態（リセット/カウント中/停止）が表示されます。
3. ストップした時点から再びカウントを開始するにはS1ボタンを押します。
4. 新しくカウントしなおす場合は、タイマーをリロードしてください。S1ボタンを押してカウントをストップしてからS2ボタンを押します。
5. タイマーがゼロになるとお知らせ音が鳴ります。音を止めたいときは、いずれかのボタンを押してください。

注: タイマーのカウント中に他のモードに切り替えることができます。

アラームを合わせる
1. S3ボタンを押してアラームモードを選択します。
2. S2ボタンを押してアラームエントリー1、2、3から設定するエントリーナンバーを選択してください。
3. S2ボタンを約2秒間長押しします。分桁が点滅します。
4. S1ボタンを押して分刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
5. S3ボタンを押します。時桁が点滅します。
6. S1ボタンを押して時刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
7. S3ボタンを押すと、アラームの頻度設定が点滅します。
8. S1ボタンを押して、毎日（DLY）、1日のみ（曜日）、日曜（SUN）、月曜（MON）、火曜（TUE）、水曜（WED）、木曜（THU）、金曜（FRI）、土曜（SAT）の中から頻度を設定します。
9. 全ての設定が終わったらS2を押して設定を決定します。

注: アラームは設定すると自動的にONになります。

注: アラームはホームタイムあるいは海外タイムのいずれか（選択中のモード）に合わせて作動します。

アラームを使う
アラームモードにします。
1. S2ボタンを押してアラームエントリー1、2、3からエントリーナンバーを選択します。
2. S1ボタンを押してアラームをオンにします。アラームのアイコンAL が表示されます。
3. S1ボタンをもう一度押しとアラームがオフになります。"OFF"の文字が表示されます。

アラームがなったら
指定の時間に20秒間アラーム音が鳴ります。音を止めたいときは、いずれかのボタンを押してください。

バックライトを使う
S4ボタンを押すとバックライトが約3秒間点灯します。

フリーライトを使う
S4ボタンを3秒間長押しするとフリーライトがオンになります。この機能がオンの時は電球の形のアイコン が表示されます。フリーライトでは4つのボタンのいずれかを押すとバックライトがオンになります。ダークモードは6時間が経過すると自動的にオフになります。

フリーライトをオフにする場合はS4ボタンを3秒間長押しします。電球の形のアイコン が非表示になります。

カーボンフットプリントの減少を目的としてFreestyleの取扱説明書は大豆インキとリサイクル紙を使用しています

FSxxx-NAVIGATOR 3.0-AG8892-R00